

# 放課後等デイサービス NO.12

## 【平成 30 年 3 月の活動報告】

今月も、絵本を読みながら、“いやな気持ち”、“気分のいい気持ち”について考えてみました。“気分のいい気持ち”は、ハッピー、幸福、友だちと会えたらうれしい、「卒業式は、お別れで、悲し泣きだけど、嫌な気持ちじゃなかった」、すき、なごむなど、“嫌な気持ち”は、ゲームに負けてむかつく、男子のおしゃべりがうるさい、お父さんが家にいないときびしい、など自分の体験に基づいて答えてくれました。

また絵本には、「嬉しい気持ち」「幸福な気持ち」「悲しい気持ち」などそれぞれに絵がのっています。その中の「こわい絵」に目がとまった利用者、「私も描いてみようかな」と言いだし、集中すること50分。「森の中で迷ってしまって怖い、どうしようかなと思っている、はなちゃん（下の絵①）」を、またその次の日は、「その、はなちゃんが、公園にでてきて、みんなと会えてうれしい気持ち（下の絵②）」も描いてくれました。

少しずつですが、いろんな気持ちがあることに気づき、周りの人の気持ちにも気づいてくれたらと思っています。

## 【3月創作活動の一部をご紹介します】

利用者実人数	4人
利用者延べ人数	55人
相談者（利用者除く）	0人
見学者・体験者	0人
実習生・ボランティア	1人



①「道に迷ってしまって怖い  
はなちゃん」

②「友達に会えて嬉しい  
はなちゃん」

↑ペーパークラフトでお雛様を制作しています。

引き続き、創作活動では、自分の作りたい物を考え、ペンケースを縫われました。保護者も「とても細かく縫えるようになりました」とびっくりされていました！

